



2026年2月27日

各 位

会 社 名 売れるネット広告社グループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長CEO 植木原宗平
(コード番号: 9235 東証グロス)
問 合 せ 先 執 行 役 員 後藤祐弥
(TEL 092-834-5520)

【売れるネット広告社グループ創業者・加藤公一レオ著書出版のお知らせ】

～創業から上場、時価総額 1000 億円構想の全戦略を完全開示～



売れるネット広告社グループ 創業者・加藤公一レオ著書出版のお知らせ

～創業から上場、時価総額 1000 億円構想の全戦略を完全開示～

売れるネット広告社グループ株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 CEO：植木原宗平、東証グロス市場：証券コード 9235、以下「売れるネット広告社グループ」）は、創業者であり会長・加藤公一レオが、自身の半生および当社の成長戦略をまとめた著書『時価総額 1000 億円へ 売れるネット広告社グループ 加藤公一レオ 創業者 全告白』を出版することをお知らせいたします。

本書は、創業者がいかにして逆境を乗り越え、当社を上場企業へと成長させたかという「実録ドラマ」であると同時に、当社が掲げる中期成長戦略「Ureru100」および「時価総額 1000 億円」の実現に向けたロードマップを提示するものです。

本書では、当社が公表している中期成長戦略「Ureru100」（時価総額 250 億円規模の実現を目標とする計画）を基盤としつつ、さらにその先の長期的企業価値向上のビジョンとして著者個人が掲げる「時価総額 1000 億円構想」についても言及しております。

なお、「時価総額 1000 億円」は現時点で当社が適時開示している業績予想または確定的計画を示すものではなく、将来的な経営ビジョンを示すものです。

株主・投資家の皆様への透明性の高い情報開示であることはもちろん、現代社会で挑戦するすべてのビジネスパーソン、学生、起業家にとっても、成果を出すための指針となる一冊となっております。

1. 本書の出版背景と目的

当社は 2026 年 1 月より新経営体制へ移行いたしました。本書では、創業者・会長として経営の現場（アクセル）を次世代に完全に委譲し、自身は筆頭株主として「企業価値の最大化」および「M&A 戦略」「広報・ブランディング」の「攻め」に特化するという、上場企業の創業者として最も合理的かつ攻撃的な決断の真意を詳述しています。

このガバナンス改革こそが、非連続な成長を実現し、企業価値を最大化させるための最適解であることを、ステークホルダーの皆様へ深くご理解いただくことを目的としています。

なお、本件による当社の連結業績に与える影響は軽微であります。

2. 本書が提供する価値（ターゲット読者別）

【株主・投資家の皆様へ】確固たる成長戦略の開示

感覚に頼らず「数値」で経営する当社の強み（事実ベースのマーケティング、A/B テストの徹底等）や、同規模 M&A 戦略による事業拡大シナリオを具体的に解説。「時価総額 1000 億円」という目標が、単なるスローガンではなく、計算された計画であることを示します。

【ビジネスパーソン・学生の皆様へ】結果を出すための行動論

本書では、著者が学生時代に実行した「60 人の OB 訪問」や、三菱商事の新入社員時代の徹底した仕事術など、環境や経歴に依存せず、圧倒的な「行動量」と「戦略」で自らの市場価値を高める手法を公開しています。組織の中で頭角を現したいサラリーマンや、キャリアを切り拓く学生にとって、実践的なガイドブックとなります。

【起業家・経営者の皆様へ】勝率を高める経営哲学

「一か八かのギャンブル」ではなく、会社員時代に実力を蓄え、勝てる確信を持ってから起業する「リスクを最小化する起業法」や、創業者が引き際を決断することで組織を永続させる「事業承継の新しい形」を提言しています。

【書籍概要】

タイトル：時価総額 1000 億円へ 売れるネット広告社グループ 加藤公一レオ 創業者 全告白

著者：加藤公一レオ（売れるネット広告社グループ株式会社 創業者・会長）

発売日：2026 年 3 月 22 日

出版社：青志社

定価：1,650 円（税込）

なお、本書に係る印税その他収益は当社に帰属するものであり、著者個人に帰属するものではありません。

▼Amazon

<https://www.amazon.co.jp/dp/4865901965>

▼楽天ブックス

<https://books.rakuten.co.jp/rb/18550084/>



3. 著者（創業者・会長 加藤公一レオ）コメント



本書は、私加藤公一レオの人生のすべてと、売れるネット広告社グループの未来図を記した『完全な記録』です。投資家の皆様には当社の成長への確信を、そして学生やビジネスパーソンの皆様には、自らの人生を力強く切り拓くためのヒントを提供できればと考えています。挑戦するすべての人に、この本が届くことを願っています。

以 上